



令和 8 年 7 月 17 日

報道機関 各位

国立大学法人北海道国立大学機構

令和 8 年度リカレント教育講座

「第4回中小・小規模企業者を対象とした SDGs 実践セミナー」のご案内

国立大学法人北海道国立大学機構教育イノベーションセンター(小樽商科大学・帯広畜産大学・北見工業大学)では、「中小・小規模企業者を対象とした SDGs 実践セミナー」を開催いたします。

今年度のセミナーではガソリンスタンドの経営について、地域コングロマリット化の視座と補助金活用のヒントをインプットし、金融機関のアドバイスも受けながら、自社の次の一手を考えるワークショップを行います。

ぜひ、ご取材くださいますようお願いいたします。

人口減少により燃料需要が減少する中、SS 事業者には目先の対応にとどまらない中長期的な経営基盤の再構築が求められています。

本セミナーでは、燃料小売業を起点とした地域コングロマリット形成という視座を基調講演で提示し、続いて経済産業省の油外収益支援補助金(9月末締切)の活用ポイントと先行事例を紹介し、

後半のワークショップでは、地域の困りごとを起点にターゲットと提供価値を明確化し、補助金申請という具体的な出口につなげる実践的な内容とします。

日程等の詳細は裏面をご覧ください。



「第4回中小・小規模企業者を対象としたSDGs実践セミナー」

開催日程	令和8年8月17日(月)15時00分～17時00分
開催場所	旭川市国際会議場 大会議室(旭川市神楽3条7丁目1-45 大雪クリスタルホール 内) オンライン併用
定員	会場参加:80名
対象者	中小・小規模企業の経営者及び担当者
内容	(1)オープニング(5分) 五東石油株式会社 代表取締役社長/北海道石油業協同組合連合会 副会長 後藤 諭一 (2)インプットトーク①(20分) 「北海道のSS課題と地域コングロマリットの可能性」 小樽商科大学ビジネススクール 准教授 泉 貴嗣 (3)インプットトーク②(20分) 「中小企業者油外収益確保等取組支援事業の活用ポイント」 経済産業省北海道経済産業局 (4)ワークショップ(75分) 「補助金申請のためのビジネスコンセプト検討」 ※小樽商科大学ビジネススクール教員陣による個別アドバイスあり
受講料	無料
共催・協力(50音順)	(共催)・経済産業省北海道経済産業局 (協力)・一般財団法人旭川産業創造プラザ ・旭川信用金庫 ・株式会社北洋銀行 ・株式会社北海道銀行 ・北海道石油業協同組合連合会 (50音順)

【受講者募集及び受講申し込み掲載 Web サイト】

<https://www.nuc-hokkaido.ac.jp/event/6248/>

ご取材いただける場合は、事前に下記担当までご連絡をいただけますと幸いです。

【担当】

北海道国立大学機構大学連携室教育推進係 酒井・中村
〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号
Email: ice_jimu@office.otaru-uc.ac.jp
Tel: 0134-27-5255(直通)

の燃料人口ガソリンスタンドを取り巻く環境は、
縮小！需要減少、年々厳しさを増しています。
「何かを変えなければ」という思いは、

すでに多くの事業者の中にあるはずです。
地域コングロマリット化の視座と
補助金活用のヒントをインプットし、
金融機関のアドバイスも受けながら、
自社の次の一手を考える
ワークショップを開催します。
補助金の申請締切は9月末。

動き出すなら、
今です。

未来を掴め

SS経営多角化 × 補助金活用ワークショップ

令和8年

8月17日

月曜日

15:00-17:00

開場
14:30

開催

旭川市国際会議場 旭川市神楽3条7丁目1-4 5 大雪クリスタルホール内

会場参加 先着 80 名

参加無料

OPENING

五東石油株式会社 代表取締役社長 / 北海道石油業協同組合連合会 副会長 後藤 諭一

INPUT TALK-1

「北海道のSS課題と地域コングロマリットの可能性」

小樽商科大学ビジネススクール 准教授 泉 貴嗣

INPUT TALK-2

「中小企業者油外収益確保等取組支援事業の活用ポイント」

経済産業省北海道経済産業局

WORKSHOP

「補助金申請のためのビジネスコンセプト検討」

ビジネススクール教員陣による個別アドバイスあり

共催：

国立大学法人北海道国立大学機構
(小樽商科大学・帯広畜産大学・北見工業大学)
経済産業省北海道経済産業局

協力：

一般財団法人旭川産業創造プラザ
旭川信用金庫
北洋銀行
北海道銀行
北海道石油業協同組合連合会

要事前申込み



8月12日(水)締切